

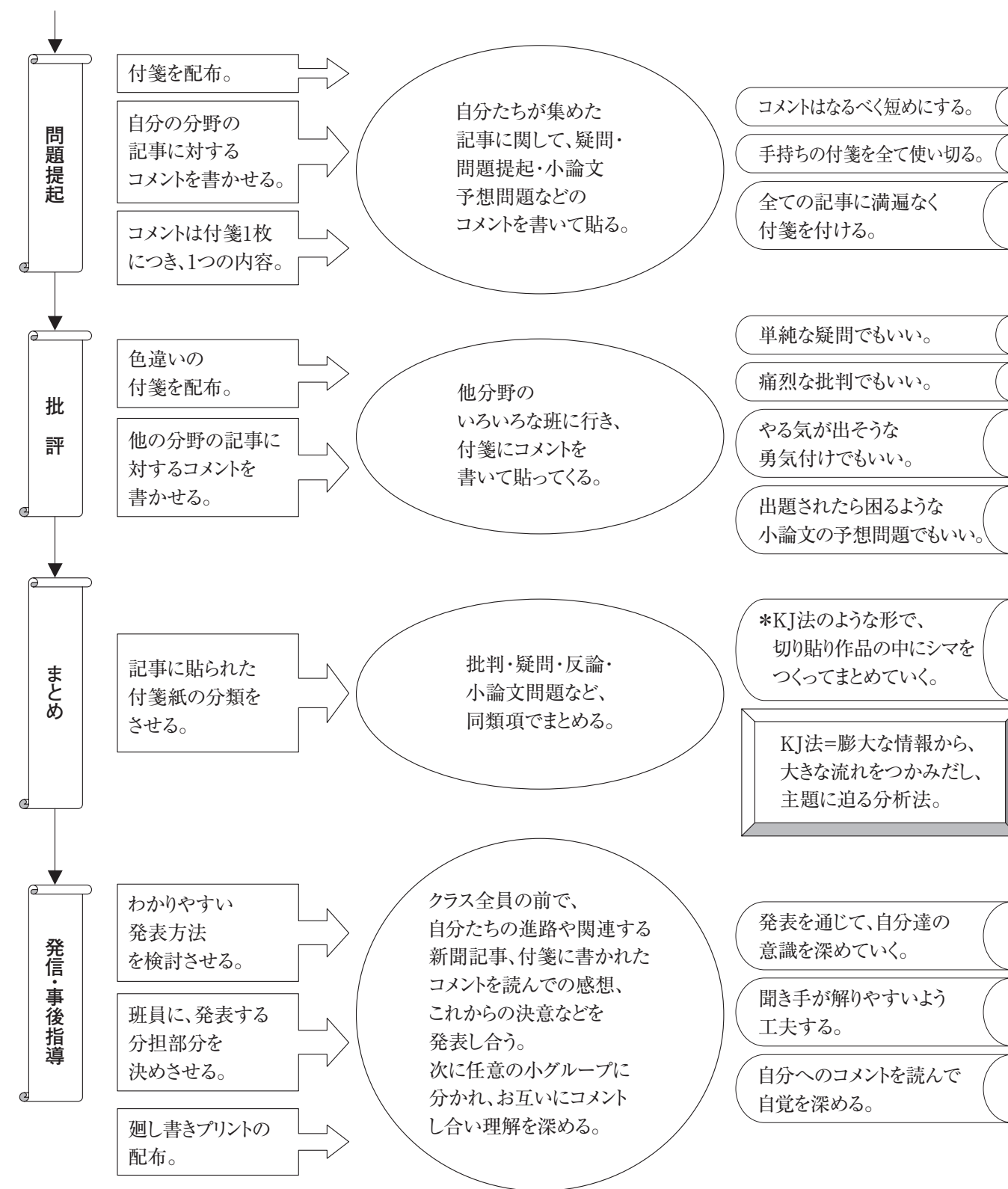
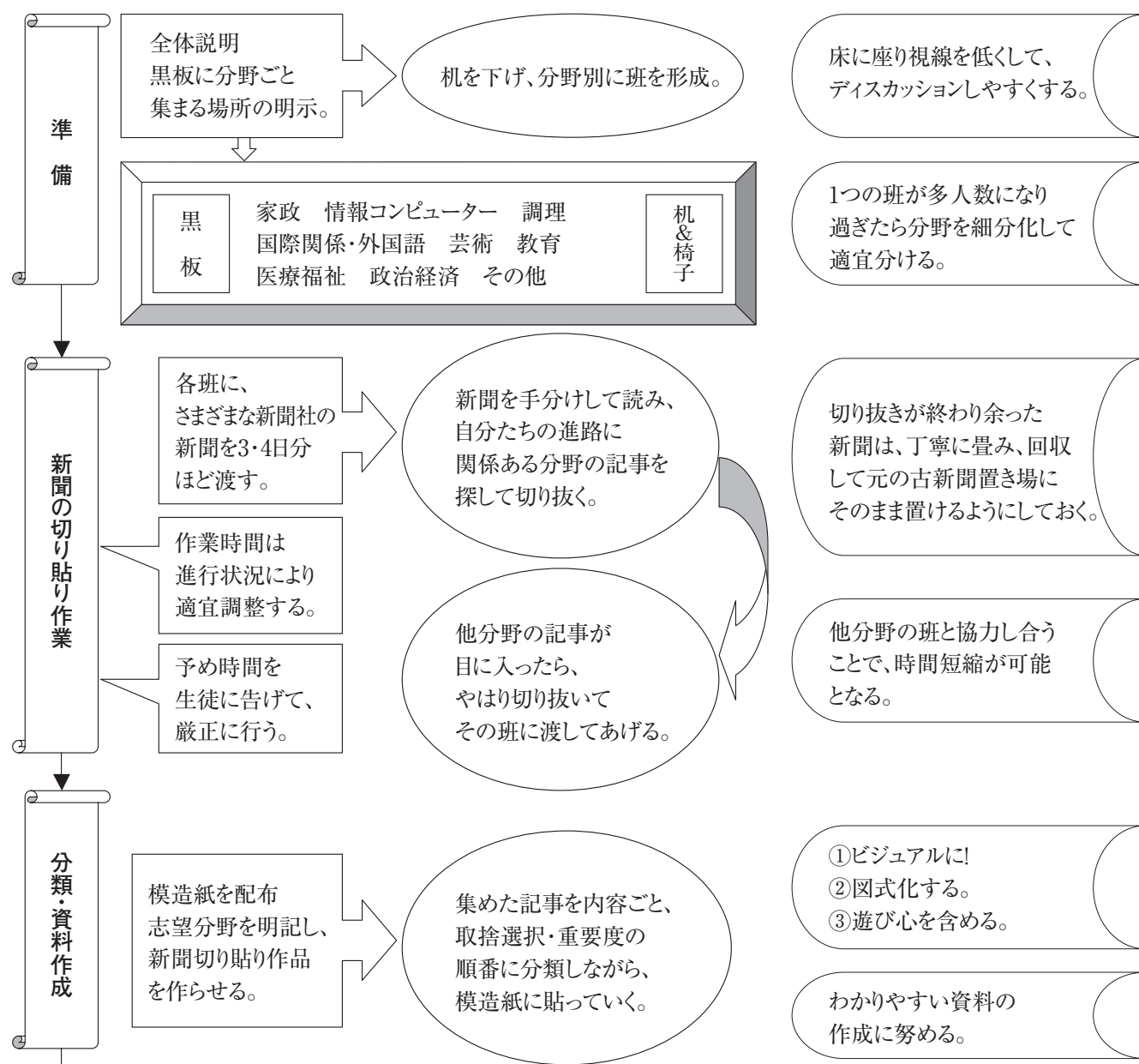
進路指導

新聞切り貼り進路指導フローチャート

【取り組みのねらい】

新聞を読んで広く現実社会を知り、文章読解能力と分析力、更には他者へ共感することができる力を獲得してほしい。新聞記事の裏側には、ドラマが横たわっている。そこから進学や就職に関する情報を積極的に収集し、進路という人生の問題を真剣に見据えてもらいたい。

- ①自分の進路に関する意識を深める
- ②情報の収集・分類・取捨選択能力（情報リテラシー）の育成
- ③資料作成スキル・発表スキルの取得



コピーを生徒に渡す際、下記の指導アドバイスの部分は消してからコピーしてください。

【学習の効果】

ワイワイいながら作業をすると、深刻になりがちな進路指導も意外にスムーズにいく。非常に和気あいあいとした雰囲気が醸し出される。3年生の後期になって、ピリピリしたクラスの雰囲気が和らぐ。同じ進路の者同士が、情報を交換するようになる。生徒同士、横の連携強化に役立つ。クラス全員を参加させやすい。学校にあるものだけで実施できる。

時間設定が柔軟にできる。意識付け・動機付け、という認識で行えば十分である。全員の前で発表すると、面接や小論文の練習にもなる。

【指導上の注意、課題】

作業なのである程度まとまった連続した時間が必要になるが、カリキュラム上なかなか取れない。生徒は記事の読み込みに時間がかかり、予想以上に時間がかかる場合がある。進路先が絞り込まれていない『その他』の班は、バラバラで全くまとまりがなくなるので、進路が未確定な者に対するケアが必要である。